

2009年5月15日

昭和電線ホールディングス株式会社
(コード番号 5805)

中国巻線事業への投資を拡大

・・・需要の旺盛な中国で平角巻線の本格生産開始・・・

昭和電線ホールディングス株式会社（取締役社長 富井俊夫）は、重電や自動車向けの巻線需要が増大する中国での巻線事業拡大を図るため、中国の合弁会社で天津昭和漆包線有限公司（以下、T S Wと言う。）への投資を拡大し、2012年度には現状の生産数量の7倍となる12,000ト規模のSWCCブランドの巻線海外拠点として、当社主導で事業展開することを決定いたしました。

T S Wは1993年に中国国有企業と合弁で丸線を主体とする巻線メーカーとして設立、合弁相手が中国信達資産管理公司に代わり現在に至っています。当社は本年8月迄に約6億円の増資を受け（出資割合30%→57%）、新生T S Wとして事業の拡大を図ってまいります。

中国では電力インフラ網や鉄道網の整備、自動車・家電の普及により平角巻線などの付加価値の高い巻線の需要が増大しています。新生T S Wは、現工場（天津市河西区）から新たに建設する新工場（天津市西青区）へ移転し、既存の巻線（丸線）の増強を図るとともに、今後、当社の技術を注入し2010年より付加価値の高い平角巻線の生産を開始し、平角巻線では日系企業のトップを目指してまいります。

記

◇新生T S Wの概要◇

- ①社名 天津昭和漆包線有限公司
- ②所在地 中国 天津市西青区（西青経済開発区内）
- ③代表者 総経理 山之内 勝美
- ④登録資本 12,717 千円→16,819 千円（昭和電線ケーブルシステム㈱の出資比率 約57%）
- ⑤売上高 [現状] 14億円（2008年度）→[目標] 70億円（2012年度）
- ⑥投資計画 2009～2012年の4年間に約16億円投資
内、工場建設費用 約5億円：5月着工、9月完成予定。
- ⑦面積 <土地> 約36,200㎡ <工場> 床面積 約14,400㎡
- ⑧従業員数 [現状] 95名 →[計画] 約200名（2012年度）



＝ 新工場の完成予想図 ＝

以上

この件に関するお問合せは、下記へお願いします。

人事総務統括部 広報課 03-5532-1911